

荒川太郎右衛門地区自然再生協議会

生態系モニタリング専門委員および維持管理・環境管理専門委員の皆様

荒川太郎右衛門地区自然再生協議会

運営事務局

ハンノキ調査について

拝啓

皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は荒川太郎右衛門地区自然再生協議会運営にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度の生育初期のハンノキ調査につきまして、以下の日時にて実施いたしますので、調査に参加される方におかれましては、下記日時・集合場所へ直接お越し下さい。

敬具

記

1. 実施日時

平成26年6月●日（●） 13:00～15:00頃

（「移植地」⇒「育成試験地②」の順を予定）

2. 集合場所・時間【別紙】

集合 : 下池グラウンド横

時間 : 13:00

3. 準備物

長靴、軍手、帽子、雨具、虫除け等の野外作業が可能な服装、飲み物等。

4. その他

- ・小雨の場合も実施します。実施状況を確認される場合は【問合せ先】までご連絡ください。
- ・終了前にお帰り頂くことや上記時間帯に直接調査場所へお越し頂くことも可能です。

【荒川太郎右衛門地区自然再生協議会運営事務局】

荒川上流河川事務所 河川環境課

阪本、横山

〒350-1124 埼玉県川越市新宿町3-12

電話 049(220)0145 FAX 049(247)9850

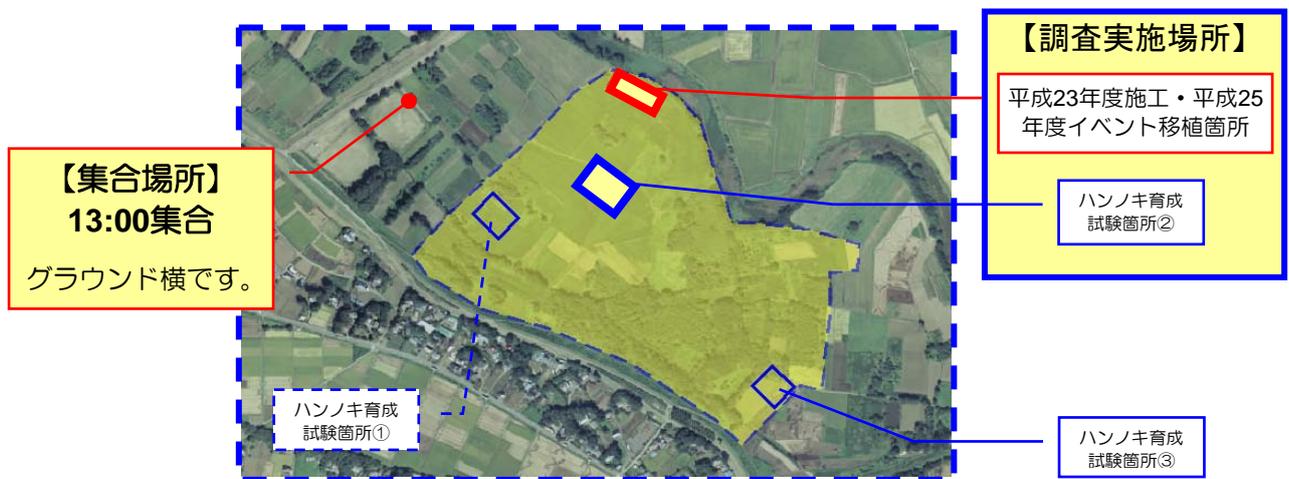
e-mail tarou@ktr.mlit.go.jp

【問合せ先：調査担当】

株式会社日水コン 河川事業部

会社電話 03(5323)6464

【別紙】 ～集合場所 案内図～



【情報提供：浅井委員より】

ハンノキ造林地の今後の取り扱いについて

平成 25 年の 11 月 9 日に植栽ハンノキは、11 月の下旬に活着を確認したところ 5 本程度枯損して、そのほかは活着していました。しかし 5 月 4 日活着の確認したところ 80%程度が幹の部分が枯れ、写真のように根元から萌芽しています。

これは植栽時期が遅くまた植栽が不完全で、完全に活着しないで例年になく厳しい冬を迎えたため、幹が凍死したことによるものです。



完全に活着したものは下図です。半活着も同時で示します。



萌芽したものについては雑草に被覆されないように、5 月 9 日私が 1 時間程度の時間をかけて下草を刈り払いしました。

今後の取り扱いについては下記のような工程で取り扱う必要があります。大体 5~6 年後にはハンノキ林らしくなると思います。

年	月	作業内容	人数	備考
26	6 月上旬	下刈り、補植	5	補植 10 本、坪刈、人数は半日（以下同じ）
	8 月上旬	下刈り	5	全刈り
	9 下旬	蔓切	2	
27	6 下旬	下刈り	2	
	8 月上旬	下刈り	5	
	9 下旬	蔓切	2	
28	6 下旬	下刈り、	2	
	8 月上旬	下刈り	5	
	9 下旬	蔓切	2	
29	7 下旬	蔓切	2	
	7 下旬	蔓切	2	
30	7 下旬	蔓切	2	
	7 下旬	蔓切	2	

以上でおおよそ成林します。

【調査実施日調整表】

月	火	水	木	金	土	日
5/26	27	28	29	30	31	6/1
		HP 勉強会				
2	3	4	5	6	7	8